

## 「2010 センサー 物理II」の訂正について

本書には次のところに誤りがございます。深くお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正の上、ご使用いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

(株) 新興出版社啓林館編集部

ページ	箇所	誤	正
5	5	【斜方投斜と自由落下】	【斜方投射と自由落下】
21	29 ヒント	(張力) $>0$ として考える。	(張力) $\geq 0$ として考える。
29	例題 14 別解	①, ③より,	②, ③より,
29	例題 15 解	$v'$ [m]	$v'$ [m/s]
41	8の答え	$-4.0 \times 10^{-2} \text{J}, 4.0 \times 10^2 \text{J}$	$-4.0 \times 10^{-2} \text{J}, 4.0 \times 10^{-2} \text{J}$
81	③図	Q点より P点の電位が高い	P点より Q点の電位が高い
106	187(1)	$\Delta I$ だけ変化しとき	$\Delta I$ だけ変化したとき
134	238(2)	光子が電子に与えたエネルギーを	光子のエネルギーを
165	167(4)	$2.5 \times 10^3 \pi t$	(「 $2.5 \times 10^3 t$ 」として、 $\pi$ を取ります (計2箇所。))
<b>別冊解答編</b>			
7	23	$\frac{1}{2} m v_0^2 = \frac{1}{2} m v_2^2 + \frac{1}{2} M V_2^2 \dots\dots ②$	$\frac{1}{2} m v_0^2 = \frac{1}{2} m v_2^2 + \frac{1}{2} M V_2^2 \dots\dots ②$
		$\frac{1}{2} m v_0^2 = \frac{1}{2} m (v_0 - \frac{M}{m} V)^2 + \frac{1}{2} M (\frac{M}{m} V)^2$	$\frac{1}{2} m v_0^2 = \frac{1}{2} m (v_0 - \frac{M}{m} V)^2 + \frac{1}{2} M V^2$
10	29(3)	(不等号について)	( $>$ を $\geq$ に変更します (計4箇所。))
28	80	( $v-x$ グラフの縦軸の根号内)	( $x$ を削除します。)
62	167(4)	$2.5 \times 10^3 \pi t$	(「 $2.5 \times 10^3 t$ 」として、 $\pi$ を取ります (計4箇所。))
67	177(3)	(式③中) $V_2$	$V^2$
104	279(4)	(下から4行目の式中) $(\frac{M_1 V_1}{M_1})^2$	$\frac{(M_1 V_1)^2}{M_1}$